

2019年10月20日

静岡県熱海市

断水のお詫びと断水解消についてのお知らせ

このたびは、10月12日（土）より市内一部の区域において断水するという事態を招いてしまい、市民の皆様には多大なるご不便とご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

また、本日10月20日（日）午前10時に断水が解消となりますのでご報告いたします。

今回の原因となりました過去最大規模の台風19号はこれまで経験したことのないような大雨となり、函南町道の崩落事故を引き起こしました。

そのため、熱海市に送水を行っている県営駿豆水道の送水管が破裂し、1週間にわたり送水ができなくなりました。これは、平成20年5月に発生した県営駿豆水道漏水事故での被害をはるかに上回るものでした。

そのため、皆様の飲料水はもとより、トイレやお風呂等の生活用水、医療機関や福祉施設などにも水をお届けすることが困難となり、大変なご迷惑をおかけしました。

そのような中、自主的に給水活動をしていただいた方、給水拠点でお手伝いいただいた町内会など、私どもの至らないところをご支援くださった皆様のご協力により「命の水」をつなぐことができたと思っております。また、快く温泉施設の開放にご協力を賜りました旅館組合の皆様にも重ねてお礼申し上げます。

ご協力をいただきましたすべての方々に、心から感謝申し上げますとともに、あらためて市民の皆様にお詫び申し上げます。

令和元年10月20日

熱海市長

齊藤 栄

断水解除後の通水時における注意点について

断水後の通水時は、濁り水が出やすく、その水は飲料水には向いていません。次のことにご注意いただき、濁りや臭いがないことを確認してからご使用ください。

- ・最初に洗面所や台所の蛇口（あれば外の散水栓の蛇口）を少しずつ開きましょう。

断水中に水道管の中に空気が入り、その空気の圧力で蛇口が大きく飛び跳ね、破損してしまう恐れがあります。

- ・蛇口から出ている水の濁りや臭いを確認してください。

蛇口を少しずつ開き、3～5分ほど水を流し、濁りや臭いがないことを確認してからご使用ください。

- ・きれいな水が出てくるようになったら、トイレや給湯器などの止水栓（バルブ）を開けて、次の順に水を出してください。

洗面所 → 台所 → 洗濯機用水栓 → トイレ → 給湯器

最初にトイレに流すとボールタップやウォシュレットなどのつまりや故障の原因となる恐れがあります。

ご不便、ご面倒をおかけしますが、よろしくお願い申し上げます。

【お問い合わせ】 熱海市公営企業部水道温泉課 経営企画室
断水コールセンター
電話：0557-86-6483／FAX：0557-86-6490